

令和2年度協働型学校評価アンケート集計結果

仙台市立南光台中学校

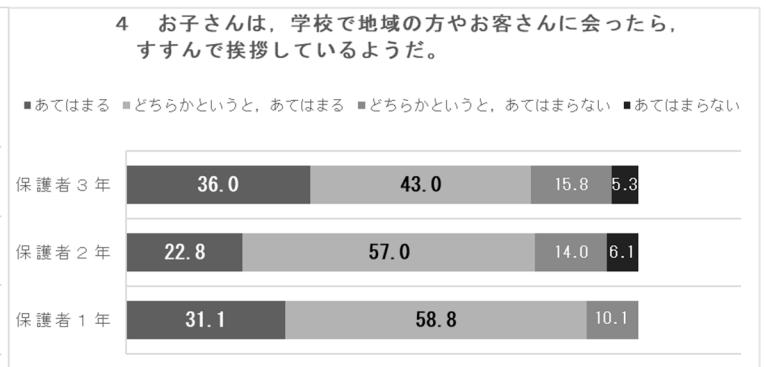
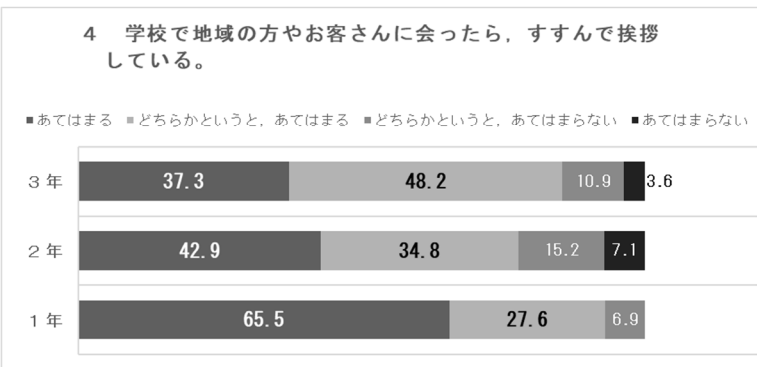
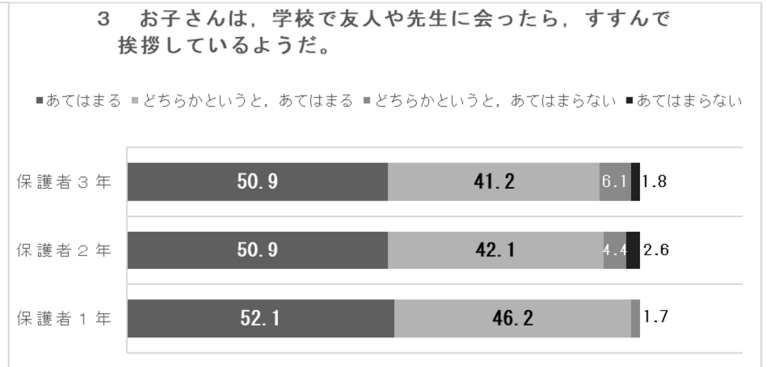
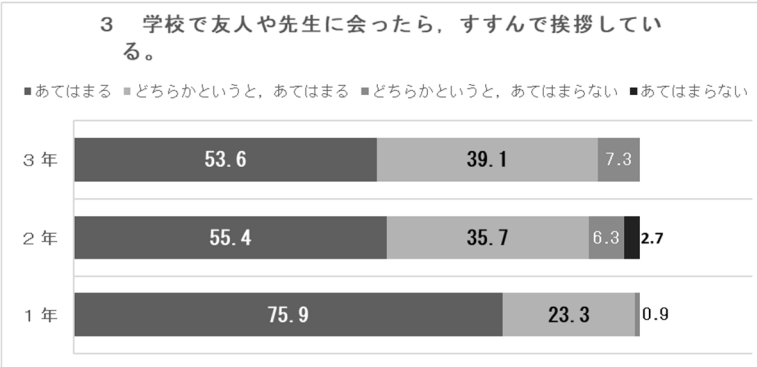
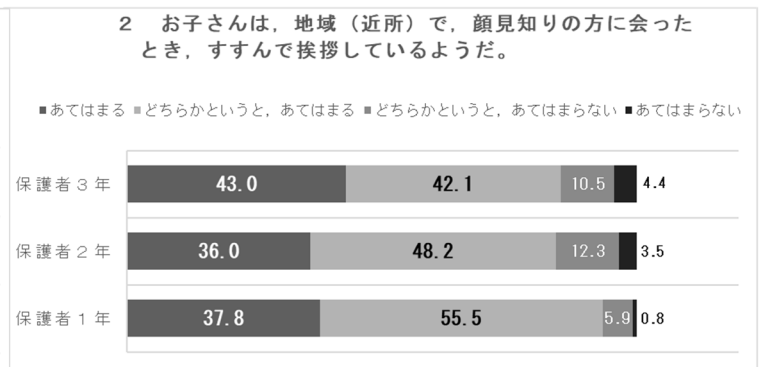
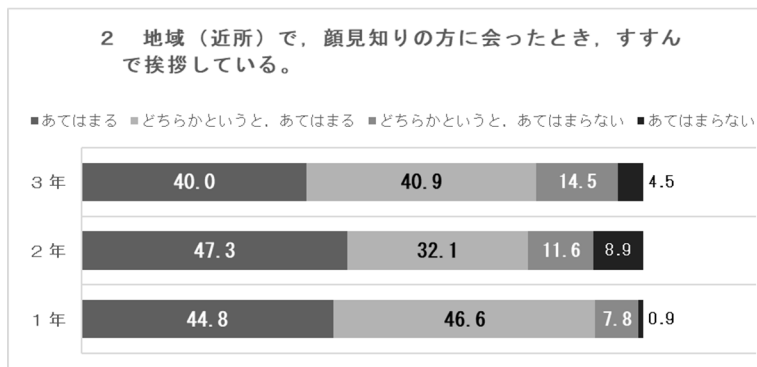
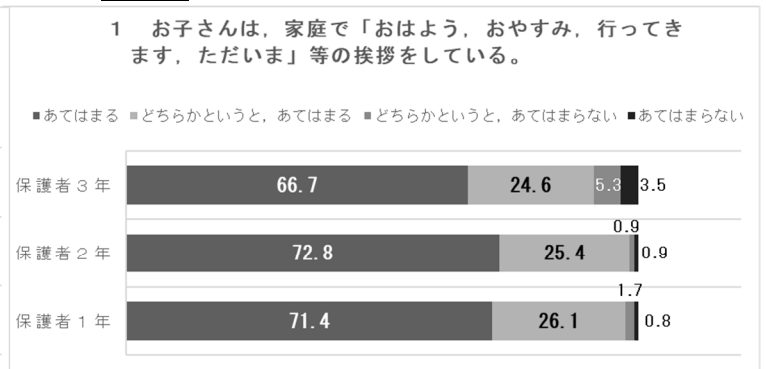
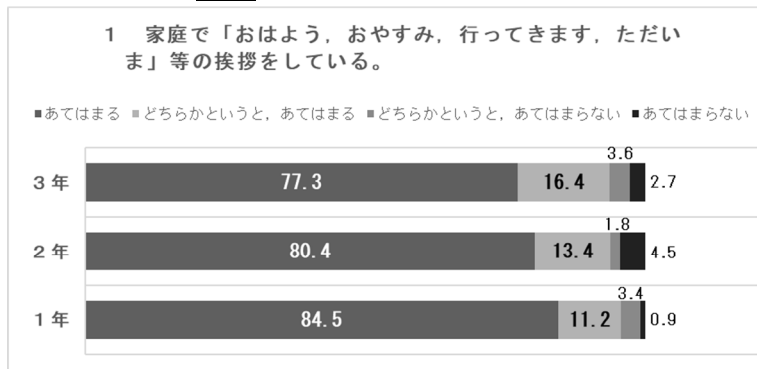
本校では、保護者（家庭）・地域の皆様とともに目指す協働型学校評価の到達目標として『人との関わりを大切にし、たくましく生きる子ども』を南光台小学校と共に掲げ、9年間を通した子どもの育成を目指しております。今年度は、協働型学校評価の重点目標として以下の2点について重点的に取り組んでまいりました。

- 〔 A：家庭・地域・学校で、心を込めたあいさつを交わせる生徒 〕
- 〔 B：学校行事やボランティア活動を通して、地域に笑顔を届けることができる生徒 〕

この2点につきまして、1月にアンケートを実施し、保護者や地域の方から多数の回答をいただきましたので、その集計結果をご紹介します。

生徒 1年116, 2年112, 3年110 計: 338

保護者 1年119, 2年114, 3年114 計: 347



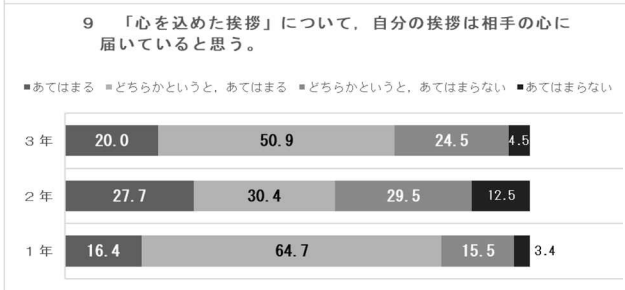
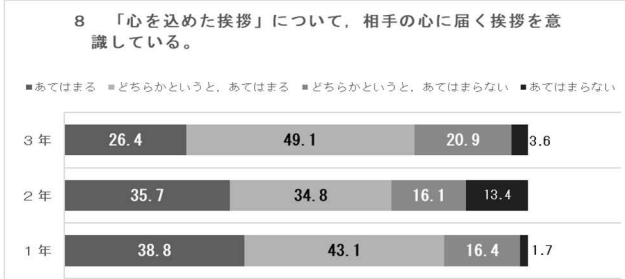
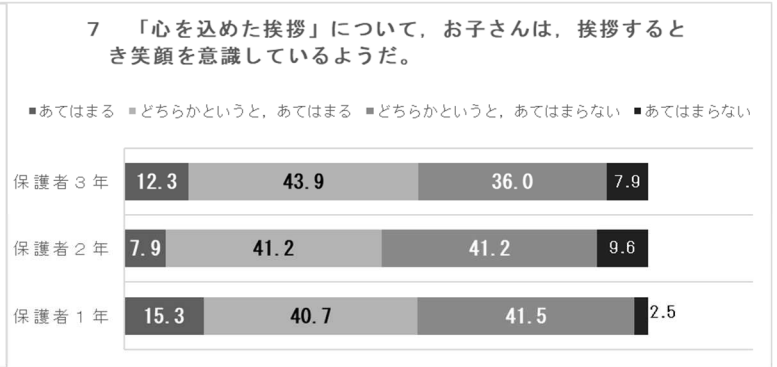
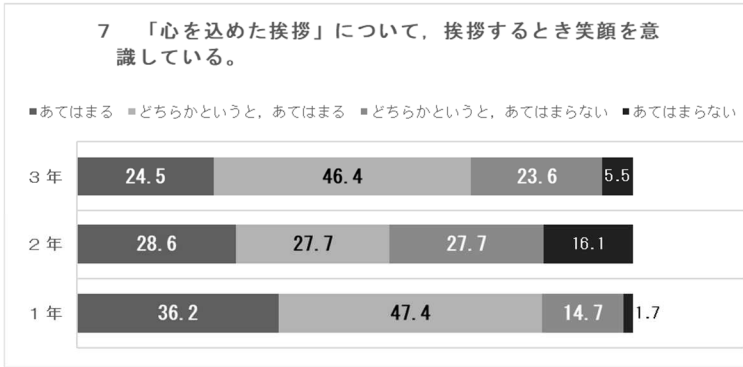
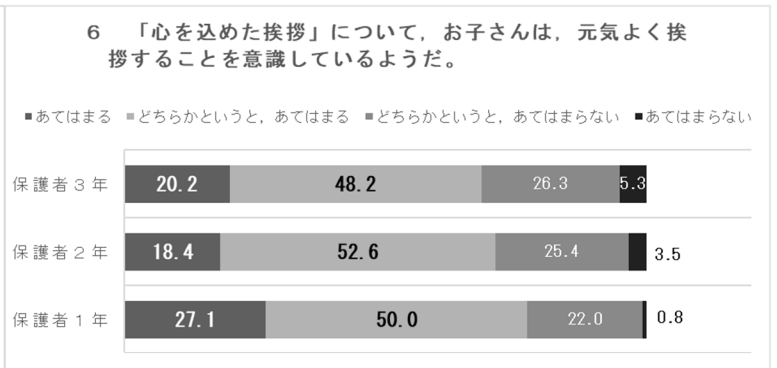
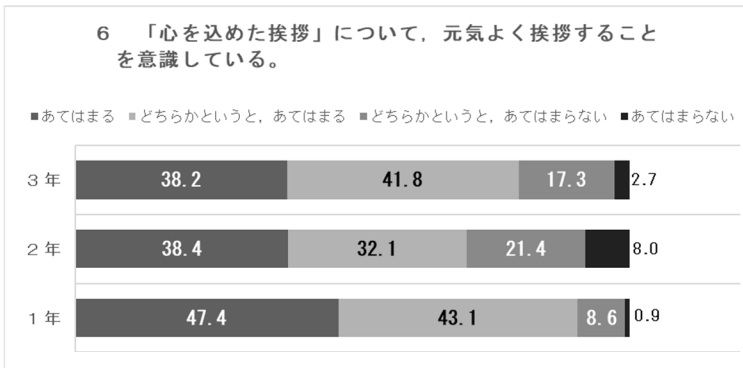
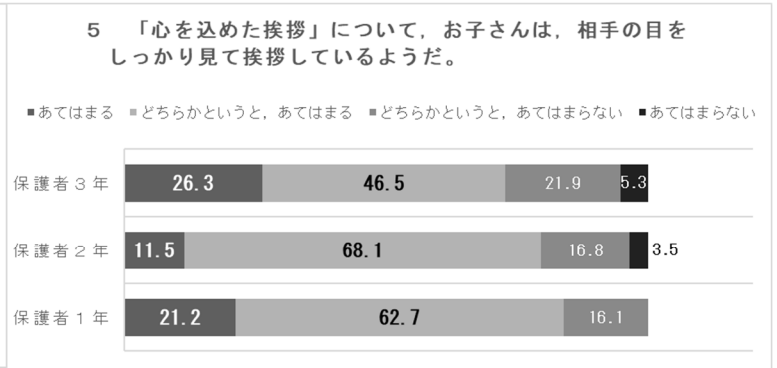
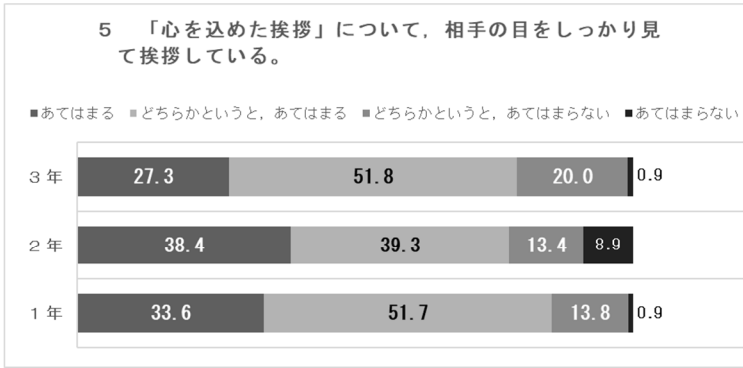
質問1～4の回答の傾向として以下のことが挙げられます。

- ・生徒の家庭での挨拶の割合が高い。保護者の認識とは10%程度の差がある。
- ・地域ですすんで挨拶している生徒の割合は全体で8割を超えている。
- ・校内での挨拶は、友人や先生への挨拶と比べ、地域の方やお客さんへの挨拶の割合がどの学年でも低い。1年生が学校での挨拶で、あてはまると答えた割合が他学年より2割程高い。

全体的に、学年が上がると、割合が下がる傾向が見られます。保護者の方の、子どもの挨拶に関する認知が生徒と大きくずれておらず、子どもの様子についてよくご存じだということがうかがえます。

生徒 1年116, 2年112, 3年110 計: 338

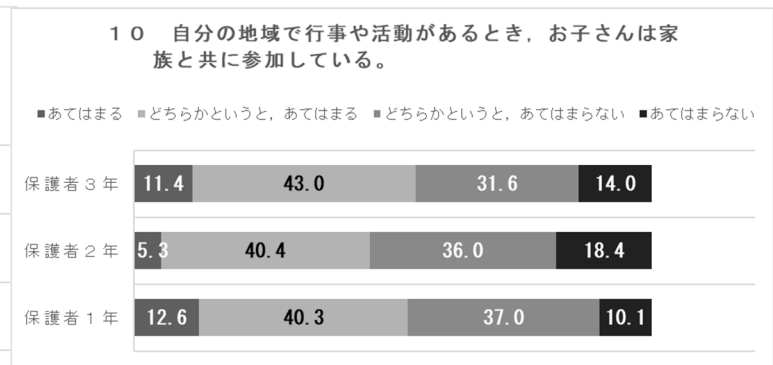
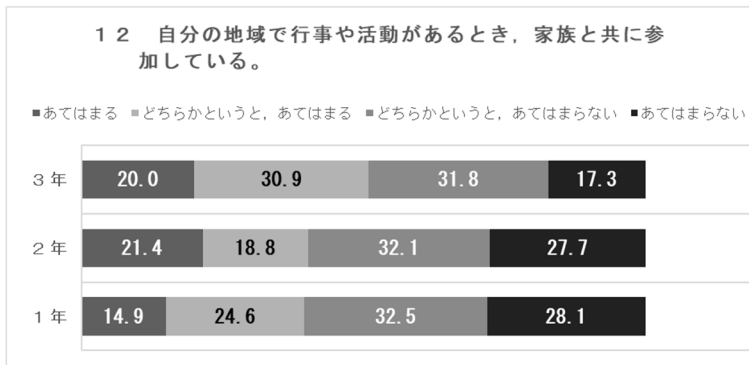
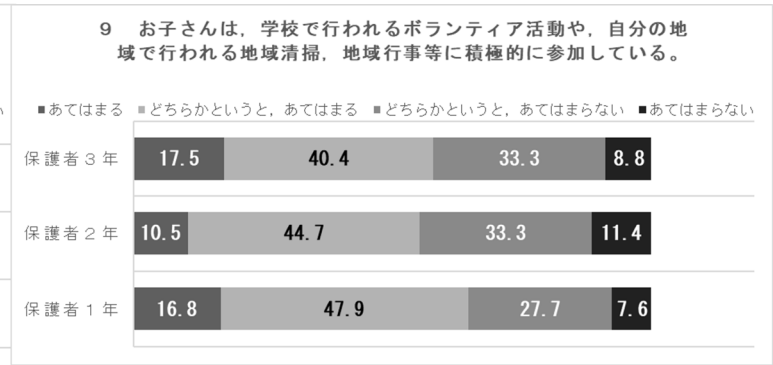
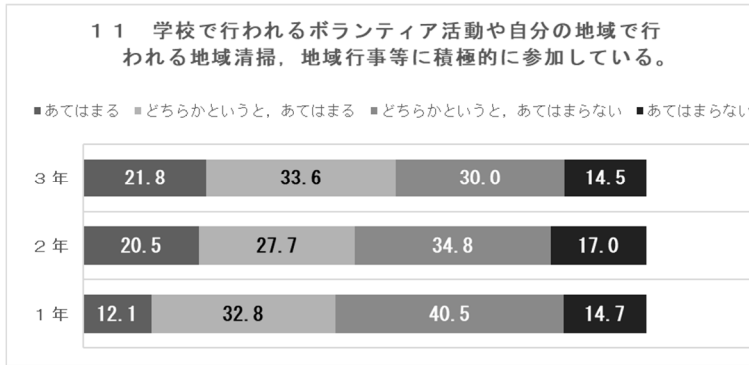
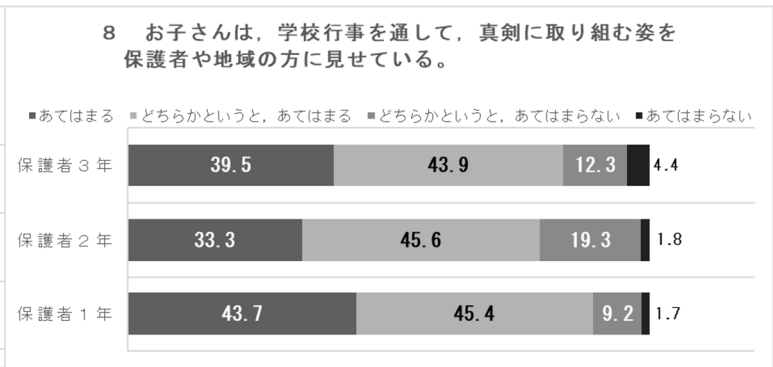
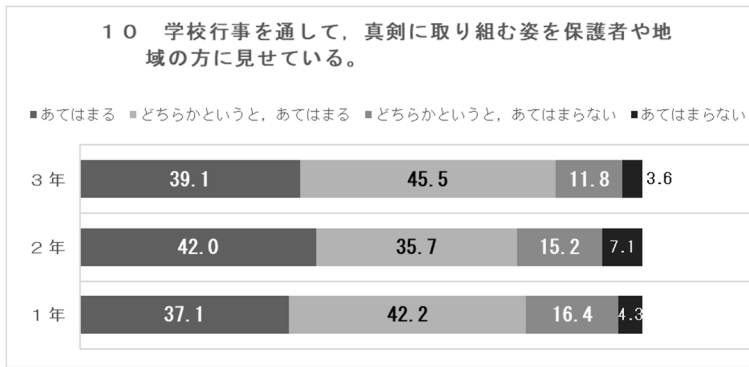
保護者 1年119, 2年114, 3年114 計: 347



「心を込めた挨拶」を「相手の目をしっかり見て、元気よく、笑顔を意識して行う挨拶」とし、生徒にその意識を持って実践するよう指導しております。質問5～9（保護者は7まで）で「あてはまる」「どちらかという、あてはまる」と答えた生徒・保護者がほぼ半数を超えていますが、今後、この数値が上がるよう、更なる意識付けや生徒の自発的な活動を促すことが大切だと感じます。今年はコロナ禍が生徒の行動に大きく影響を及ぼし、本来よりも低めの数字になっていることも考えられますが、校内で飛び交う元気な挨拶をこれからも継続し、家庭や地域でも響いていくよう声掛けてまいります。

生徒 1年116, 2年112, 3年110 計: 338

保護者 1年119, 2年114, 3年114 計: 347



質問10～12（保護者は8～10）は、重点目標B「学校行事やボランティア活動を通して、地域に笑顔を届けることができる生徒」についてです。今年度はコロナ禍により、学校行事は、体育祭が唯一保護者参観の下で行えただけでした。地域と連携して行う初めての総合防災訓練（避難所運営訓練等）も実施ができませんでした。また、地域でも行事の中止・縮小を余儀なくされました。中学校では、地域の方に中学生の顔が見える活動の実践と継続が重要だと考えています。次年度、新たに行事やボランティアの実践を経て、皆様のご意見を頂戴したいと思います。

□継続してほしいこととしていただいたご意見

教職員のチームワークと熱心さ、安心して登校出来る指導体制、体育祭（特に応援合戦・全校ソーラン）、学校・地域での積極的な挨拶、ボランティア活動、情報発信の充実、いじめについて考える活動、地域の方々との行事、ネットを使用した活動、顧問の先生がしっかりとついた状態での部活動、地域の行事や活動に参加する事、メールでの保護者への連絡、校庭の除草作業 など

■改善が必要なこととしていただいたご意見

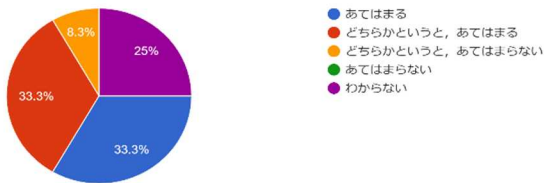
修学旅行の実施、不登校対策（カウンセリング等）、安全を十分に考慮した上での行事实践、教師の挨拶、ボランティア（草取り）のあり方、PTA役員選考方法、校舎の新築・改築、オンライン授業、部活動に力を入れる、学区民運動会参加、奨励カバン重すぎる、教室換気と寒さ対策、授業参観実施、部活動軽減（土日の休養） など

いただいたご意見を職員の中でも共有し、今後も残していくべきこと・更に発展させていくべきことを明確にしていきたいと思ひます。そのためには、改善が必要なこととしてお寄せいただいたご意見を精査し、改善や解決のための方策を十分検討することが重要になると思ひます。ご意見を真摯に受け止め、子どもたちの健やかな成長につながる学校経営に今後も努めてまいります。

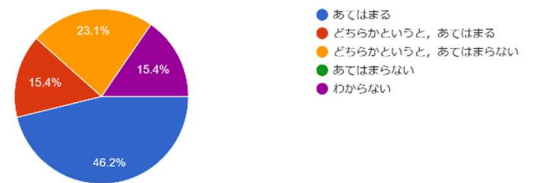
○協働型学校評価アンケート 地域分集計結果

対象：南光台中学校区各町内会長，本校学校評議員，南光台小学校教頭 計 18

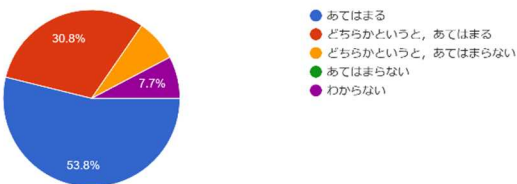
設問 1 生徒は，家庭で「おはよう，おやすみ，…きます，ただいま」等の挨拶をしているようだ。
12件の回答



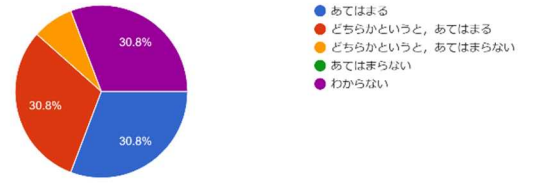
設問 6 「心に届く挨拶」について，生徒は，挨拶するとき笑顔を意識しているようだ。
13件の回答



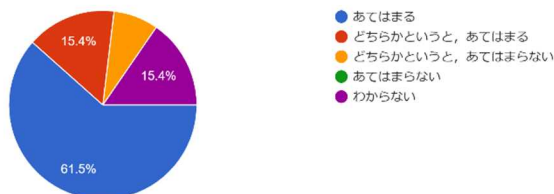
設問 2 生徒は，地域（近所）で，顔見知りの方に会ったとき，すすんで挨拶しているようだ。
13件の回答



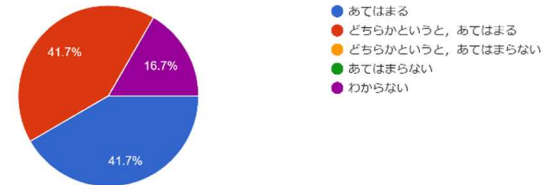
設問 7 「心に届く挨拶」について，生徒は，相手の心に届く挨拶を意識しているようだ。
13件の回答



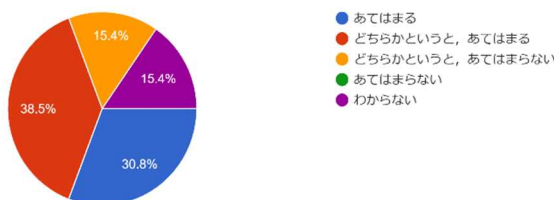
設問 3 生徒は，学校で地域の方やお客さんに会ったら，すすんで挨拶しているようだ。
13件の回答



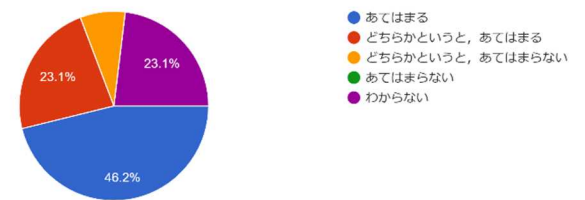
設問 8 生徒は，学校行事を通して，真剣に行事に取り組む姿を保護者や地域の方に見せている。
12件の回答



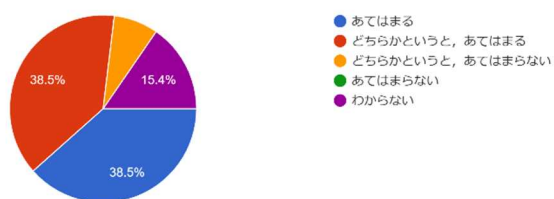
設問 4 「心に届く挨拶」について，生徒は，相手の目をしっかり見て挨拶しているようだ。
13件の回答



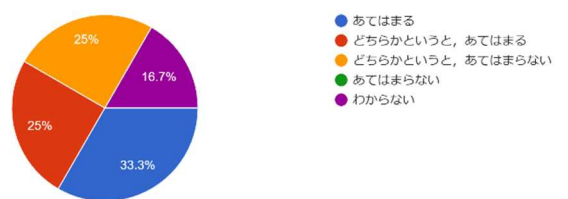
設問 9 生徒は，学校で行われるボランティア活...域清掃，地域行事等に積極的に参加している。
13件の回答



設問 5 「心に届く挨拶」について，生徒は，元気よく挨拶することを意識しているようだ。
13件の回答



設問 10 自分の地域で行事や活動があるとき，生徒は家族とともに地域行事等に参加している。
12件の回答



自由記述の欄に，学校と地域の交流に関する前向きなご意見や，中学生の地域貢献に対する様々な示唆をいただきました。コロナ禍が収束し地域との交流を回復させ，更に新たな関わりを持てることを楽しみにしております。今後ともよろしくお願いたします。